



より広く、より深く、より確かに。

日本の農業をネットワークする総合アグロビジネスを目指します。

Message ~ メッセージ ~

真の総合アグロビジネス企業を目指して

当社は三井物産グループ企業の一社として1992年に誕生しました。以来、『食と農』に関わる裾野の広い事業領域において、変化がもたらす機会を捉えて様々なビジネスに取り組んで来ました。多くのお客様やパートナーの皆様を支えられて日々のビジネスが成り立ち、発展に繋がっていることに就いて、あらためて深く感謝致します。

さて、近年のグローバル化の変貌は、政治・経済の流れや、わたくし達周辺の価値観に大きな変化をもたらしました。これらの環境変化は、いわゆるデジタルトランスフォーメーションの動きとも大きく連動しており、情報を『収集する(センサー)』、『繋ぐ(高速回線)』、『貯める(クラウド)』、『分析する(AI)』、『現場で即座に処理する(エッジ)』等の機能・技術が急速に発展しつつあることは良く知られています。その結果として、効率化・コスト削減、機能の切出し、異業種・異分野によるあらたな機能装備、シェアリングエコノミー等、様々な分野であらたなビジネスが登場しています。今後、各企業間の技術革新・競争は益々速度あげて進むことは明らかであり、多くの企業が、膨大な情報を戦略的に収集・蓄積し、更に中央に集中することで機能を強化しイニシアチブを獲得する動きに発展するものと思われまます。『食と農』の事業領域の状況も例外ではなく、効率化・省力化、高品質化を目的としたデジタル化への動きが加速されると認識しています。

また一方では、地球環境問題が一層深刻化し、全世界的な気候変動による大きな自然災害が近年日本国内でも数多く発生しており、これらと如何に向き合い、解決策を追い求めてゆくかに就いても『食と農』の事業領域でビジネスを行う企業にとって、極めて重要かつ喫緊の課題となっています。

斯かる大きな環境変化のなか、当社は窒素・リン酸・加里等の『肥料原料』、複合成肥料・土壌改良材等の『肥料製品』、米穀・青果物等の『農産事業』のビジネスを通じ、お客様やパートナーの皆様との対話を大切にしながら、そのNeedsを的確に把握することに力を注ぐことは勿論のこと、社員ひとりひとりがプロ意識を持ちながら、数々のサービスや情報提供力等を更に充実させ、あらたなビジネスモデル創りを通じた価値創造を目指してゆきたいと考えています。その実現のためには、これまで受け継がれて来た幅広い『グローバルネットワーク』の発展や、『伝統』と云う重要なValueの継承と共に、『変化』に果敢にチャレンジする努力を続けることが重要であると考えています。『現場力』『提案力』等々の持つべき機能を日々磨きながら、将来へ向けて『挑戦と創造』に力強く取り組んでゆきたいと思ひます。

2018年9月

三井物産アグロビジネス株式会社 代表取締役社長 北島 剛成

経営理念 MVV

日本農業の活性化に寄与し、食の安定と安全・安心の確保に努め、環境との調和を図り、豊かな日本社会の未来作りに貢献します。

M 企業使命
MISSION

V 価値観
行動指針
VALUES

三井物産グループの持つグローバルな総合力を結集し、当社社員一人一人の専門性を高め、農業事業領域におけるプラットフォームとして真の「総合アグロビジネス企業」を目指します。

V 在るべき姿
VISION

- I 誠実且つ透明性の高い企業活動を展開し、社会の信頼に応えます。
- II 高い志を持ち、その専門性を高める自己研鑽に努め、質の高い仕事を追求します。
- III 「自由闊達」「挑戦と創造」の風土の下、真摯、謙虚な姿勢を忘れず誠実に対応します。
- IV 社員一人一人の自己実現の場を提供し、お客様と共に繁栄することを追求します。

■ 事業案内 ■

農業資材事業

現在、日本の農業全般が厳しさを増している中で、生産者のニーズに応え、消費者の声に耳を傾けるきめ細かい対応が求められています。

農業資材事業では、全国300を超える特約店・地域販売店による販売網と共に、弊社で培った肥培管理技術を紹介しながら、あらゆる肥料・土壌改良材含む農業資材を全国津々浦々の生産者まで安定供給しています。

素材分野では、全国の肥料製造会社向けに肥料原料の販売も手掛けております。国内にとどまらず、海外からも輸入し、肥料原料・土壌改良材の販売を行っております。主な輸入資材は、カナダや北欧から培養土や土壌改良に必要なピートモス、アジアからリン酸肥料など、新たな資材調達確保に向け積極的に取り組んでおります。また、畜産用飼料の牧草をアメリカなどから輸入し、日本各地の畜産家の元へお届けしております。

緑化環境分野では、改良コウライ芝「TM9（トヨタ自動車開発）」の代理店として全国販売を行い、公共緑地や家庭の芝



TM9

コウライシバ

生向けに全国各地のホームセンターを通じて販売しております。また、ゴルフ場やJリーグスタジアム等の天然芝向け管理資材の販売も手がけております。

新しい事業として、国内の未利用資源の開発を手掛けております。未利用資源の有効活用を行い、自社製品を開発・製造し、販売を開始しました。今後は、さらに新たな農業資材の商品化を目指して参ります。



農産関連事業

農産物は外食産業やスーパーなどの量販店のみならず、あらゆる「食」に関する産業で、年間を通じ常に安定した供給と競争力が求められています。三井グループ独自の全国ネットワークとノウハウをフルに活かし、そのニーズに応えるのが当社の農産物事業です。

気候の変動に左右される農産物を安定供給し、競争力を持った製品をお届けするのは、恒久的なニーズであると共に極めて難易度の高い仕事です。

当社が培ったネットワークを活かし、三井グループ全体の総合力をも活かしてそのニーズに応えて参ります。

<コメ事業>

日本人の主食の「お米」では、北海道から九州まで全国のコメ産地から仕入れ、取引先のご要望に併せて、ご希望の銘柄をお届けしております。

<青果物事業>

野菜では、当社はネットワークを活かし、ご希望の銘柄を全国の産地から集荷し、安定供給を実現するために各地の産地と連携を取り、必要な量を必要な場所へお届けできる体制を構築しております。

最近では大口のお客様に対しては共同での産地開拓を提案しその物流をサポートしております。当社の販売網を活かした「地産地消」、首都圏に対する独自の「産地直送」ビジネスを展開し始めております。

<生産者直売事業>

「生産者直売事業」の取り組みは、旬の野菜を量販店の売り場を借りて食卓へ繋ぐビジネスモデルです。

近郊農業の活性化ととれたて野菜の供給を行った結果、農家と消費者の両方にメリットが高い取り組みとして注目されております。今後さらに展開を期待できる事業です。





サプライチェーンCSR取組方針

- 1) 三井物産アグロビジネス株式会社は、事業活動を通じて関与するサプライチェーンが抱える課題の把握に努め、ステークホルダーの意向を尊重しながら、その解決に向けて働きかけることで、持続可能な社会の構築への貢献を目指します。
- 2) 三井物産アグロビジネス株式会社は、サプライヤーをはじめとする取引先に対して、以下に掲げる項目の理解と実践を求め、サプライチェーンの組織的な能力の向上を支援します。
 1. 当該国における法令遵守、国際的なルール・慣行に配慮した公正な取引及び腐敗防止を徹底する。
 2. 人権を擁護し、人権侵害に加担しない。
 3. 強制労働・児童労働・不当な低賃金労働を防止する。
 4. 地球環境の破壊と汚染を防止する。
 5. 労働・職場環境における、安全・衛生を確保する。
 6. 商品・サービスの安全・安心を確保する。
 7. 上記に関する、適時・適切な情報開示を行う。

個人情報保護方針

三井物産アグロビジネス株式会社は、個人情報の保護を重要な社会的責務と認識し、下記の個人情報保護方針を定め、個人情報の取扱い、管理、維持に努めて参ります。

1. 個人情報の収集、利用・提供

個人情報の収集、利用及び提供にあたっては、個人情報保護の重要性を認識し、適切な取扱いを実施いたします。

2. 安全対策の実施

弊社は、個人情報について、厳格な管理を行うために最適な体制を維持し、合理的な安全管理措置を講じることにより、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏えい等に対する予防並びに是正策を徹底します。

3. 継続的改善の実施

弊社は、個人情報保護のための手順を策定し、実施、維持すると共に、これを定期的に見直し継続的な改善に努めます。

4. 法令・規範の遵守

弊社は、個人情報の取扱いにあたり、個人情報の保護に関する法令、その他の規範を遵守いたします。

 **三井物産アグロビジネス株式会社**

<http://www.mitsui-agro.jp/>

東京都中央区日本橋小伝馬町 1-5

TEL : 03-4413-3100 (代表)